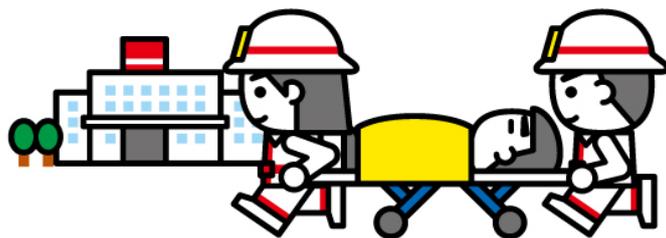


令和3年 救急統計



天童市消防本部

は じ め に

この統計は、天童市において令和3年に救急出動したものを集計し、今後における円滑な救急業務の推進に資するとともに、市民の理解と協力を得るために作成したものです。

目 次

救急事故等の種別・区分に使用される用語について	1
救急の概要	2・3
1. 前年との比較	4
2. 地区別・事故種別出動件数	4
3. 月別・事故種別出動件数と搬送人員	5
4. 曜日別出動件数と搬送人員	6
5. 年齢別・性別・事故種別搬送人員	7
6. 時間別出動状況	8
7. 覚知状況	8
8. 発生場所別・事故種別搬送人員	9
9. 現場到着所要時間	10
10. 病院収容所要時間	11
11. 医療機関別搬送人員	12
12. 救急隊員の行った応急処置	13
13. 事故種別・傷病程度別搬送人員	14
14. 月別・出動件数別日数	15
15. 過去10年間の出動件数及び搬送人員の推移	16
16. 応急手当普及啓発活動状況	16

救急事故等の種別・区分に使用される用語について

この統計の用語、分類等については、総務省消防庁の『救急事故等報告要領』を準用しております。

1. 「火 災」
火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
2. 「自然災害事故」
暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
3. 「水難事故」
水泳中(運動競技によるものを除く。)の溺者又は水中転落等による事故をいう。
4. 「交通事故」
すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
5. 「労働災害事故」
各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。
6. 「運動競技事故」
運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故(ただし、観覧中の者が直接に運動競技用具等によって負傷したものは含み、競技場内の混乱によるものは含まない。)をいう。
7. 「一般負傷」
他に分類されない不慮の事故をいう。
8. 「加 害」
故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
9. 「自損行為」
故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
10. 「急 病」
疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。
11. 「そ の 他」
転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のもの(負傷者不搬送件数のうち、1から10の救急事故に分類不能のものを含む。)をいう。

救急の概要

1. 救急出場件数及び搬送人員の状況

令和3年の救急出場件数は2,402件、前年と比べ7件の減となり、1日平均6.5件となっています。

搬送人員は2,260人、前年と比べ38人の増となっています。これは、市民約27人に1人が搬送されたこととなります。(人口は令和4年1月1日現在)

また、搬送人員のうち半数以上の1,335人(59%)が本市以外の医療機関に搬送されており、前年と比べ2.7%減少となっています。

2. 事故種別出場件数の状況

出場件数を事故種別ごとにみると、急病が1,464件(60.9%)で前年と比べ88件の減となっており、転院搬送が394件(16.4%)で前年と比べ41件の増、一般負傷が333件(13.8%)で前年と比べ51件の増、交通事故が118件(4.9%)で前年と比べ31件の減で、前年と同様に急病が半数以上を占めています。

3. 年齢別搬送人員の状況

搬送人員を年齢別にみると、高齢者(65歳以上)が1,487人(65.8%)と最も多く、次いで成人(18歳以上65歳未満)が627人(27.7%)の順となっており、高齢者の搬送人員が半数以上を占めております。

4. 現場到着までの時間

119番通報から現場到着までに要した時間をみると、5分未満が223件(9%)、5分以上10分未満が1,594件(66.3%)となっており、10分未満での現場到着が全体の75.6%となっています。

また、現場到着までの平均所要時間は8.0分で、令和2年中の全国平均8.9分と比べ0.9分早くなっています。

5. 医療機関に収容するまでの時間

119番通報から医療機関に収容するまでに要した時間をみると、30分以上60分未満が1,720人(76.1%)で最も多く、次いで60分以上120分未満が270人(11.9%)の順となっています。

また、医療機関収容までの平均所要時間は43.6分で、令和2年中の全国平均40.6分と比べ、3分遅くなっています。

6. 傷病程度別搬送人員の状況

搬送人員を傷病程度別にみると、中等症が最も多く912人(40.4%)、次いで軽症827人(36.6%)、重症457人(20.2%)、死亡64人(2.8%)の順となっています。

7. 応急手当普及啓発活動の状況

地域住民・教育機関・各種団体等に対し、応急手当講習会(心肺蘇生法、AEDを含む)を12回(昨年38回)実施し、125人(昨年666人)が受講しております。

また、事業所等で独自に応急手当普及員が、応急手当講習会を延べ21回(昨年17回)行っており、383人(昨年207人)が受講しております。

救命率向上のため、応急手当普及員の育成にも力を入れながら、より多くの市民に対する応急手当の普及が不可欠と思われれます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、昨年と比べ応急手当講習会の開催件数が減少しています。

1. 前年との比較

事故種別 区分 (年)		合 計	火 災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
3	出動件数	2,402	5			118	19	20	333	3	22	1,464	394			24
	搬送人員	2,260	5			111	19	19	305	3	18	1,370	410			
2	出動件数	2,409			1	149	25	9	282	12	20	1,552	353			6
	搬送人員	2,222				140	25	9	256	8	14	1,414	356			
前年の比較	出動件数	-7	5		-1	-31	-6	11	51	-9	2	-88	41			18
	搬送人員	38	5			-29	-6	10	49	-5	4	-44	54			

—は減を示す

2. 地区別・事故種別出動件数

事故種別 地区別	合 計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他 (※)
合 計	2,402	1,464	118	333	487
天童中部	402	263	38	52	49
成 生	170	125	7	33	5
蔵 増	117	96		17	4
寺 津	61	50	2	9	
津 山	345	136	17	29	163
田 麦 野	8	5	1	1	1
山 口	105	75	4	21	5
高 揃	157	108	6	19	24
干 布	100	65	3	16	16
荒 谷	123	86	5	17	15
長 岡	197	135	11	34	17
天童南部	388	180	11	46	151
天童北部	219	136	9	38	36
そ の 他	10	4	4	1	1

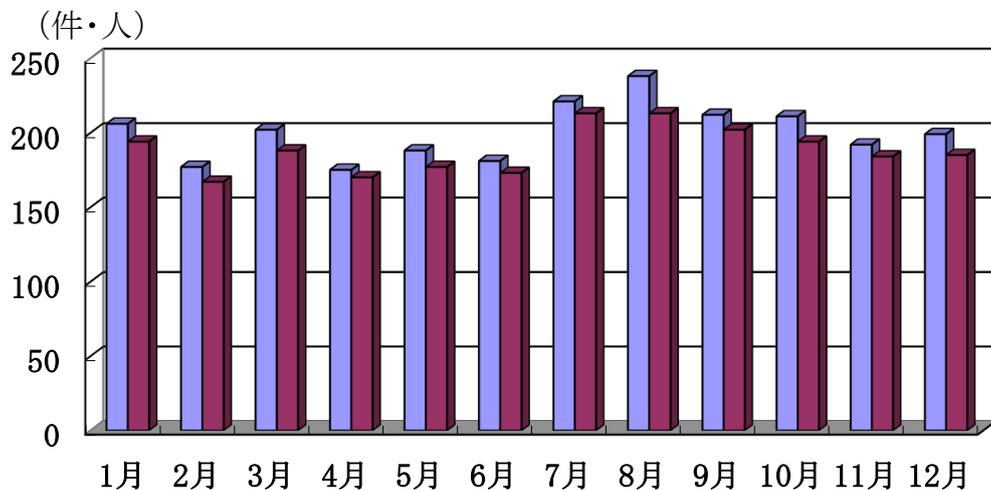
※ 事故種別の「その他」とは、火災・自然災害・水難事故・労働災害・運動競技・加害・自損行為・転院搬送・医師搬送・資器材搬送・その他をいう。

3. 月別 ・ 事故種別出動件数と搬送人員

事故種別 月 別	合 計	上段は出場件数 下段は搬送人員													
		火 災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他			
												転院搬送	医師搬送	輸器材	その他
合 計	2,402 2,260	5 5			118 111	19 19	20 19	333 305	3 3	22 18	1,464 1,370	394			24
1 月	206 194				2 2	1 1		33 32			139 128	30			1
2 月	177 167				6 5	3 3		33 29		1 1	93 88	41			
3 月	202 188	1 1			8 7		1 1	21 21		2 2	135 124	33			1
4 月	175 170	1 1			9 9		1 1	22 23		3 2	103 100	35			1
5 月	188 177	1 1			10 10			22 19		2 2	115 107	30			6
6 月	181 173				9 9	2 2	2 1	23 21		2 1	115 112	28			
7 月	221 213				16 20	1 1	4 4	28 27	1 1	1 1	132 123	36			2
8 月	238 213				10 7	3 3	8 8	26 19		3 3	145 131	33			10
9 月	212 202				14 12			26 23			129 125	41			2
10月	211 194				15 14	4 4	1 1	29 28	2 2	4 4	125 110	31			
11月	192 184				14 12	3 3		34 32			116 112	25			
12月	199 185	2 3			5 4	2 2	1 1	36 31		4 3	117 110	31			1

月別・出場件数と搬送人員

■ 出場件数 ■ 搬送人員



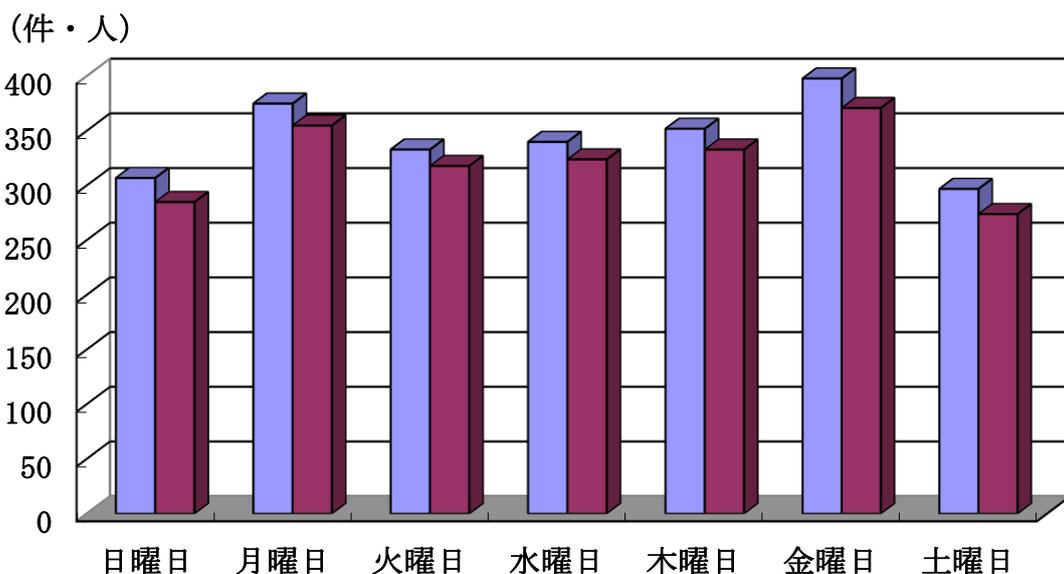
4. 曜日別出動件数と搬送人員

上段は出場件数
下段は搬送人員

事故種別 曜日別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	その他
合計	2,402	5			118	19	20	333	3	22	1,464	394	24
	2,260	5			111	19	19	305	3	18	1,370	392	18
日	307				10		10	47		4	214	16	6
	285				11		9	44		2	200	16	3
月	375	1			19	4		58		4	215	71	3
	355	1			16	4		53		4	203	71	3
火	333	1			22	5		44		3	204	52	2
	318	1			21	5		42		2	193	52	2
水	340	2			21	3	2	46		2	205	55	4
	324	2			22	3	2	39		2	195	55	4
木	352				17	5	2	49		5	196	72	6
	333				16	5	2	48		5	181	71	5
金	398				19	1	1	51		1	231	94	
	371				15	1	1	45		1	214	94	
土	297	1			10	1	5	38	3	3	199	34	3
	274	1			10	1	5	34	3	2	184	33	1

曜日別出動件数と搬送人員

■ 出場件数 ■ 搬送人員

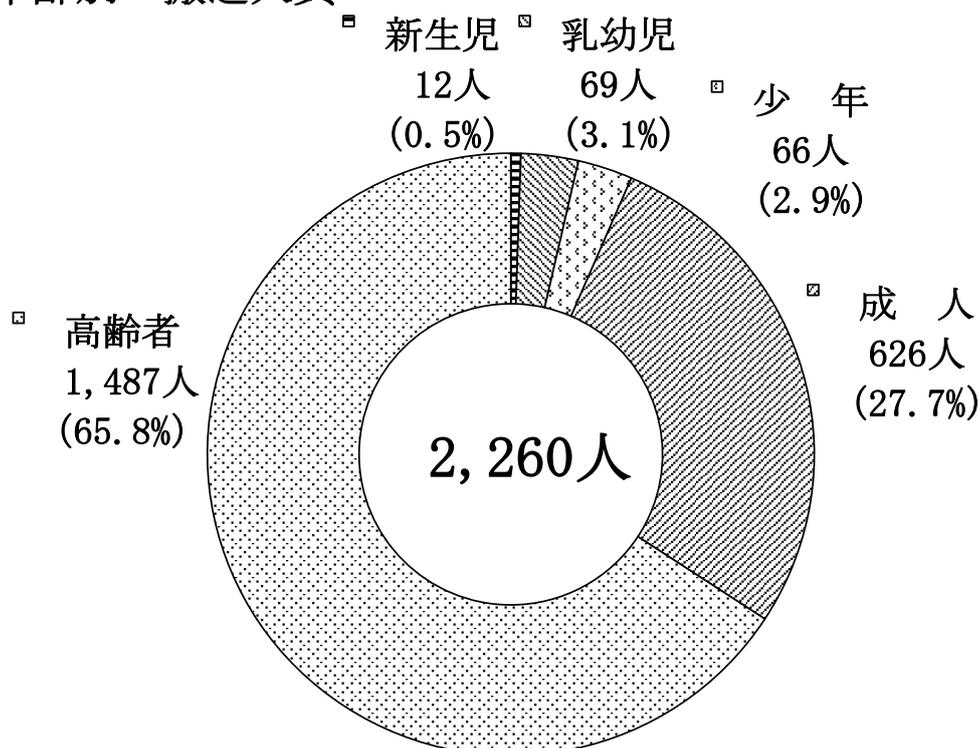


5. 年齢別・性別・事故種別搬送人員

事故種別 性別・年齢別		合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計		2,260	5			111	19	19	305	3	18	1,370	410
計	男	1,149	4			54	18	14	125	2	9	719	204
	女	1,111	1			57	1	5	180	1	9	651	206
新生児		12										3	9
乳幼児		69				4			18			44	3
少年		66				13		15	14		2	22	
成人		626	4			51	17	4	47	3	11	364	125
高齢者		1,487	1			43	2		226		5	937	273

新生児 生後28日未満の者
 乳幼児 生後28日以上～満7歳未満の者
 少年 満7歳以上～満18歳未満の者
 成人 満18歳以上～満65歳未満の者
 高齢者 満65歳以上の者

年齢別・搬送人員



6. 時間別出動状況

事故種別 時間別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	2,402	5			118	19	20	333	3	22	1,464	418
0～2	92				2			11			73	6
2～4	75	1			1			11		1	56	5
4～6	86	1			1			7			72	5
6～8	161	2			7	1		29		1	117	4
8～10	276				14	6	1	47		3	164	41
10～12	371				20	2	3	49		4	182	111
12～14	301				15	2	4	39		3	153	85
14～16	274	1			11	2	8	33		3	156	60
16～18	256				24	4	3	35			141	49
18～20	214				8	1		22		4	145	34
20～22	182				12	1	1	29	2	2	124	11
22～24	114				3			21	1	1	81	7

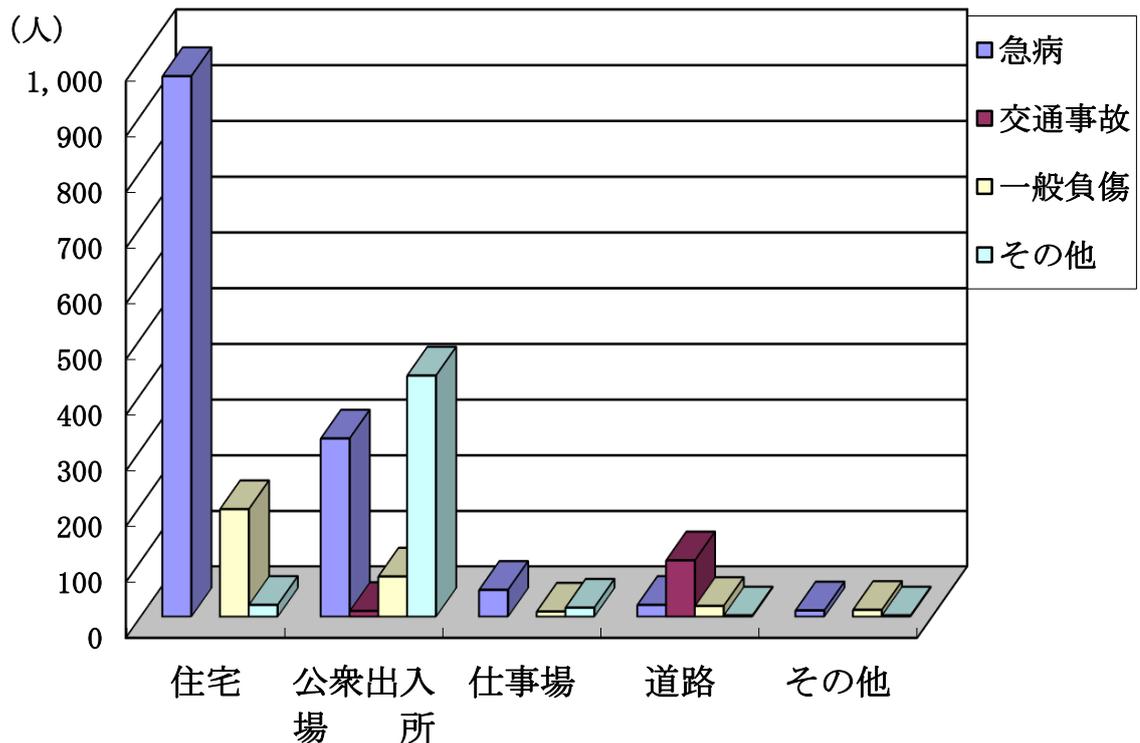
7. 覚知状況

覚知種別 件数・比率	119番	一般加入	警察直通	掛け付け	自己覚知	その他
出動件数 2,402	2,234	90	53	9	0	16
比率 100.0%	93.0%	3.7%	2.2%	0.4%	0.0%	0.7%

8. 発生場所別・事故種別搬送人員

発生場所別 \ 事故種別	合 計	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他
合 計	2,260	1,370	111	305	474
住 宅	1,184	970		193	21
公 衆 出 入 所	835	320	10	72	433
仕 事 場	73	48		9	16
道 路	143	21	101	19	2
そ の 他	25	11		12	2

発生場所と搬送人員



住 宅 一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所をいう。

公衆出入場所 多数の人が集まる場所をいう。

仕 事 場 工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所をいう。

道 路 一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等をいう。

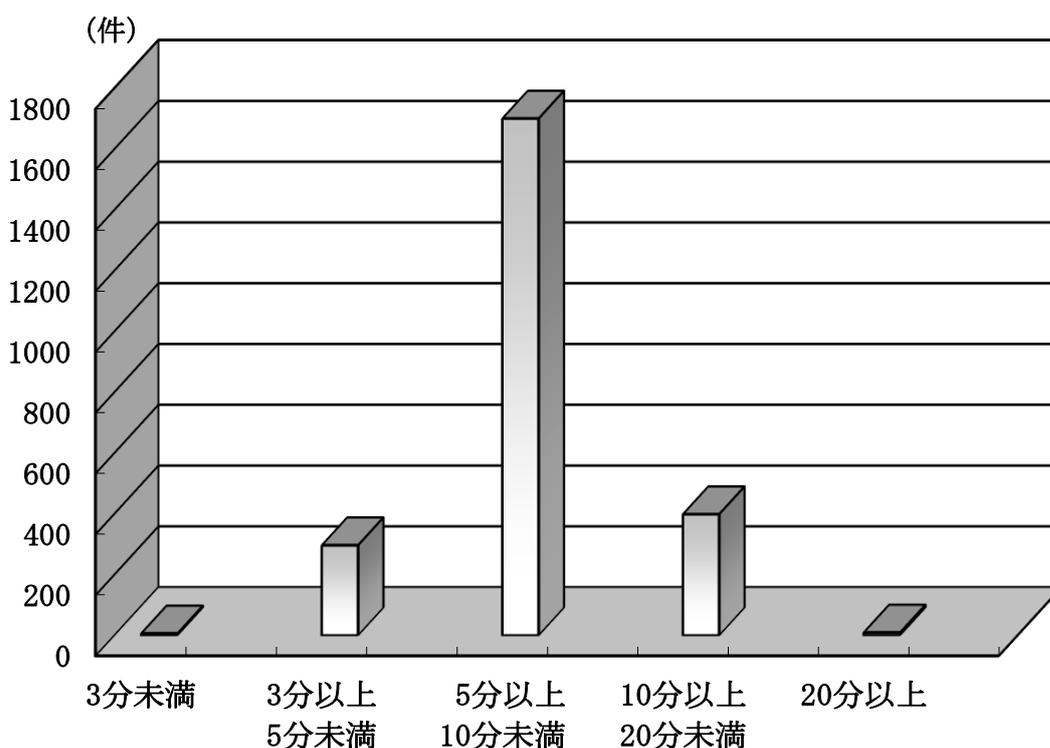
そ の 他 公園、広場、空地等をいう。(発生場所が不明なものも含む。)

9. 現場到着所要時間

所要時間 事故種別	出動件数	3分以上		5分以上		10分以上		現着平均 所要時間
		3分未満	5分未満	10分未満	20分未満	20分以上		
合計	2,402	11	212	1,594	568	17	8.0分	
急病	1,464	4	60	975	420	5	8.4分	
交通事故	118		8	83	24	3	8.4分	
一般負傷	333	3	14	221	93	2	8.4分	
その他	487	4	130	315	31	7	6.6分	

現場到着までの平均所要時間 8.0分
 令和2年全国平均所要時間 8.9分

現場到着までの所要時間

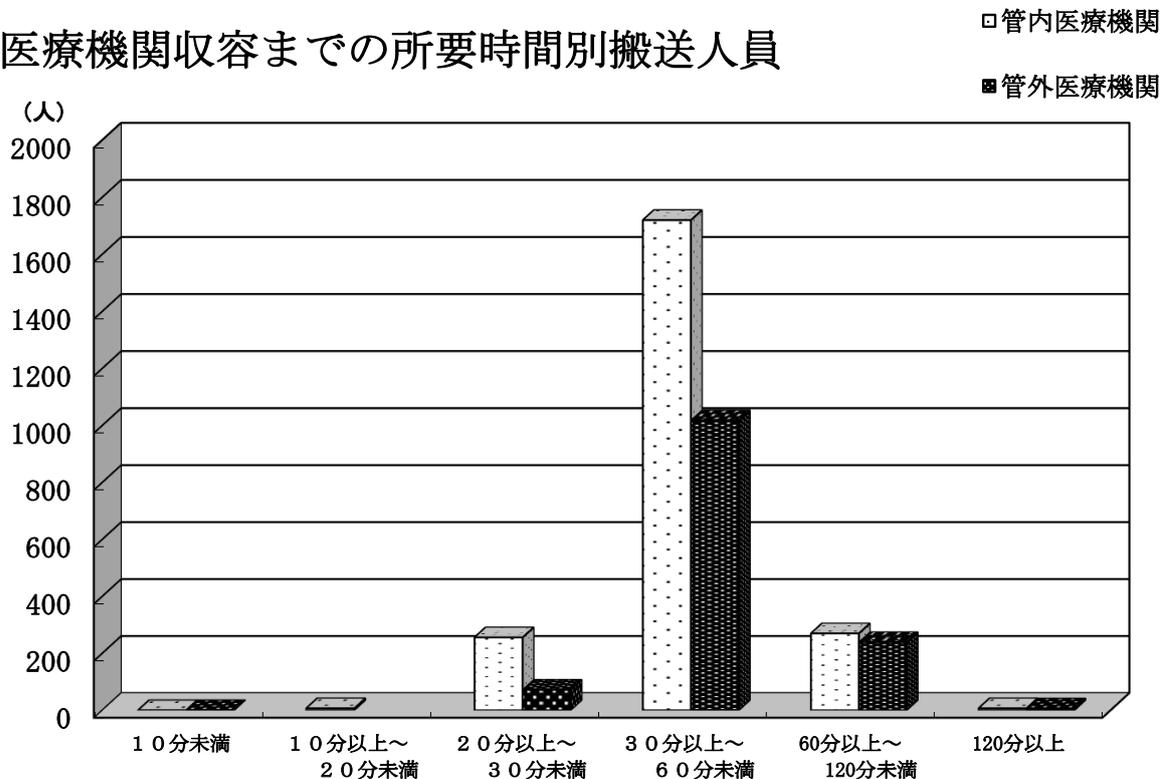


10. 医療機関収容所要時間

所要時間 事故種別	搬送人員		119番通報から医療機関等に収容するまでに要した時間別人員										収容平均 所要時間
			10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上					
	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外					
合計	2,260	1,335		7	256	72	1,720	1,018	270	239	7	6	43.6分
急病	1,370	778		3	113	13	1,044	573	205	187	5	5	46.0分
交通事故	111	37			20		75	24	15	12	1	1	42.3分
一般負傷	305	122			31	2	243	98	30	22	1		44.1分
その他	474	398		4	92	57	358	323	20	18			36.5分

医療機関収容までの平均所要時間 43.6分
 令和元年全国平均所要時間 40.6分

医療機関収容までの所要時間別搬送人員



11. 医療機関別搬送人員

上段は医療機関搬送人員数

下段はそのうち管外医療機関搬送人員数

事故種別 告示別等 の医療機関		合 計	急 病	交通事故	一般負傷	その他
合 計		2,260	1,370	111	305	474
		1,335	778	37	122	398
救 急 告 示	小 計	2,210	1,337	111	301	461
		1,309	760	37	122	390
	国 立	119	75	2	3	39
		119	75	2	3	39
	公 立	1,088	744	34	90	220
		653	372	24	56	201
	公 的	507	292	10	57	148
		507	292	10	57	148
	私 的 病 院	496	226	65	151	54
		30	21	1	6	2
	私 的 診 療 所					
非 告 示	小 計	50	33		4	13
		26	18			8
	国 立					
	公 立					
	公 的					
	私 的 病 院	27	16			11
		26	18			8
私 的 診 療 所	23	17		4	2	
その他の場所						

12. 救急隊員の行った応急処置

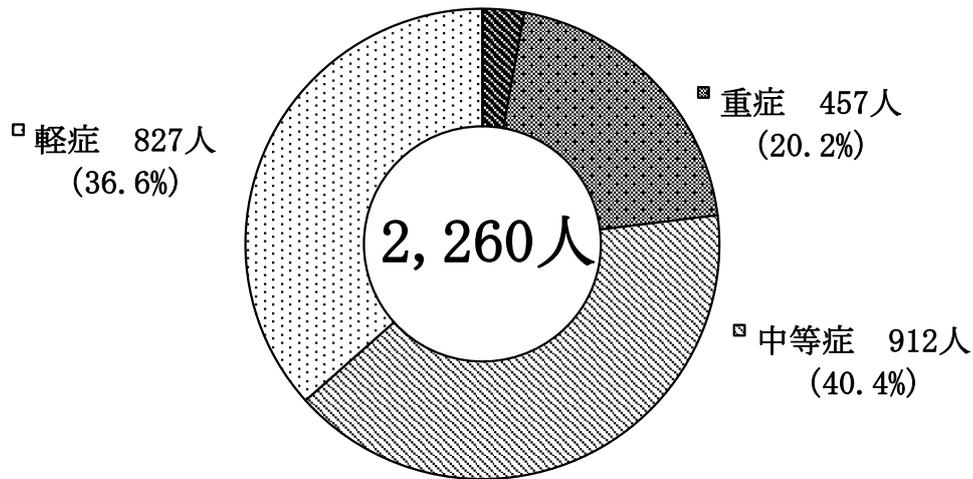
事故種別 応急処置	合計				
	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
搬送人員	2,260	1,370	111	305	474
処置対象人員	2,260	1,370	111	305	474
合計	10,020	6,421	460	1,283	1,856
止血	72	13	11	38	10
固定	75	4	42	20	9
人工呼吸	19	16	1	1	1
胸骨圧迫	9	9			
心肺蘇生	44	35		4	5
酸素吸入	383	247	6	23	107
気道確保	39	32		4	3
※1	1				1
※2	12	10		1	1
※3	24	21		2	1
※4	1	1			
保温	78	51	2	14	11
被覆	106	9	19	68	10
在宅医療法継続	65	55		4	6
※A	1				1
※B	12	10		1	1
※C	52	45		3	4
ショックパンプ					
除細動	10	9			1
静脈確保	38	33	1	4	
心肺機能停止後	18	15		3	
心肺機能停止前	20	18	1	1	
薬剤投与	12	9		3	
ブドウ糖溶液投与	12	12			
血糖値測定	67	64	2	1	
エピペン投与					
その他の応急処置	2,939	1,899	126	377	537
血圧測定	2,240	1,364	108	309	459
聴診器による聴取	273	200	14	26	33
血中酸素飽和度測定	2,272	1,380	112	312	468
心電図	1,126	860	15	64	187

- 注1 ※1 経鼻エアウェイによる気道確保。
 ※2 喉頭鏡・マギール鉗子等を使用した異物除去。
 ※3 ラリングアルマスク等を使用した気道確保。
 ※4 気管挿管処置。
 ※A 在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴処置が施されている在宅医療傷病者に行った継続処置。
 ※B 気管切開孔又は気管瘻、人工肛門等の外瘻処置が施されている在宅医療傷病者に行った継続処置。
 ※C ※A・※B以外の処置が施されている在宅医療傷病者に行った継続処置。
- 注2 応急処置の合計欄は、傷病者に対して複数の処置を行う場合もあるため、処置対象人員合計とは一致しない。

13. 事故種別・傷病程度別搬送人員

事故種別 傷病程度別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	2,260	5			111	19	19	305	3	18	1,370	410
死亡	64							4		4	54	2
重症	457	2			14	4		89		2	212	134
中等症	912	1			14	9	7	102		8	523	248
軽症	827	2			83	6	12	110	3	4	581	26
その他												

傷病程度別搬送人員
 ■ その他 0人 (0%) ■ 死亡 64人 (2.8%)



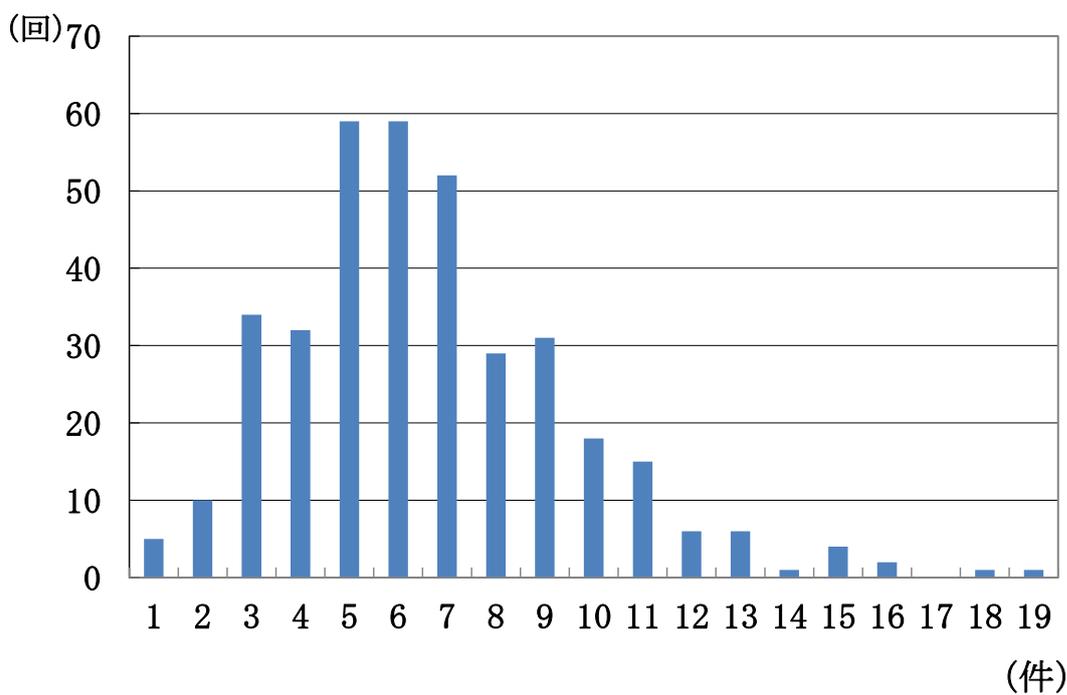
傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき、次の5分類とする。

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 1 死亡 | 初診時において死亡が確認されたものをいう。 |
| 2 重症(長期入院) | 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。 |
| 3 中等症(入院診療) | 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないものをいう。 |
| 4 軽症(外来診療) | 傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。 |
| 5 その他 | 医師の診断のないもの及び「その他の場所」へ搬送したものをいう。 |

14. 月別・出動件数別日数

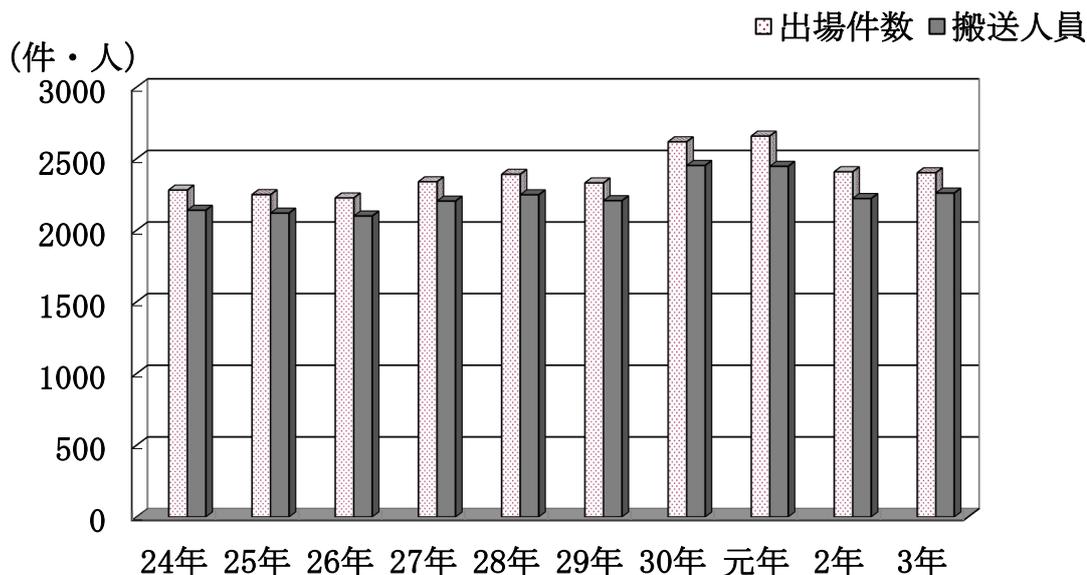
件数 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	月 件 数	同時出場件数			
	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件		2 隊	3 隊	4 隊	5 隊
合 計	5	10	34	32	59	59	52	29	31	18	15	6	6	1	4	2		1	1	2,402	606	158	30	2
1 月			4	4	4	5	3	2	4	2	2		1							206	59	12	4	
2 月	1	2	3	1	2	4	7	1	1	2	1		1		1					177	39	21	2	
3 月	2		2	3	7	3	3	5	2	1	2				1			1		202	47	15		
4 月		1	2	5	6	7	4	2	2				1							175	36	7		
5 月			3	6	5	6	3	3	3	1		1								188	40	13	1	
6 月		4	3	3	4	5	2	3	2	1	1	1	1							181	46	5		
7 月	1	1	2	1	3	7	3	3	6	1			1	1	1					221	62	12	4	
8 月		1	3	3	1	4	5	3	3	3	1	2				1			1	238	62	22	11	1
9 月			1	1	6	7	5	2	3	2	1	2								212	62	15	1	
10月		1	5	2	6	2	3	2	2	1	6		1							211	52	18	3	
11月			4	2	7	5	5	1	2	2	1				1					192	46	10	2	
12月	1		2	1	8	4	9	2	1	2						1				199	55	8	2	1

1日の出動件数



15. 過去10年間の出場件数及び搬送人員の推移

件数・人員	年									
	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
出場件数	2,281	2,249	2,226	2,339	2,391	2,331	2,618	2,658	2,409	2,402
搬送人員	2,140	2,120	2,100	2,204	2,248	2,207	2,453	2,447	2,222	2,260



16. 応急手当普及啓発活動状況

	教育機関		事業所		防災組織		一般市民等		消防団		福祉・乳幼児施設		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
普通救命講習			3	35	2	16					2	13	7	64
※														
一般応急手当講習			3	34	1	12					1	15	5	61
※	4	171	10	105							7	107	21	383
応急手当普及員講習														
合計			6	69	3	28					3	28	12	125
※	4	171	10	105							7	107	21	383
指導者数	4		23		8						12		47	

※ 応急手当普及員が指導を行った回数及び受講人数